英語特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ

科目責任者　飯　塚　秀　樹（語学・人文教育部門）

Ⅰ．前　　文

本講座は，英語能力の上級学習者を対象として開講する特別講座である。開講科目は，英語特別研究I（IELTS・イギリス英語），英語特別研究Ⅱ（TOEFL 上級レベル），英語特別研究Ⅲ（基礎論文英語），英語特別研究Ⅳ（スピーキング）を予定している。夏期に英語集中講座として開講する（実施日等の詳細は後日通知する）。

Ⅱ．受入可能人数

英語特別研究Ⅰ　10名程度
英語特別研究Ⅱ　10名まで
英語特別研究Ⅲ　10名程度
英語特別研究Ⅳ　20名程度

Ⅲ．担当教員

英語特別研究Ⅰ　　廣　田　美　玲
英語特別研究Ⅱ　　坂　本　洋　子
英語特別研究Ⅲ　　佐　藤　利　哉
英語特別研究Ⅳ　　飯　塚　秀　樹

Ⅳ．学習内容

学習内容の詳細は後日通知する。

Ⅴ．学修の到達目標

より専門的な英語を習得する。

1）英語特別研究Ⅰ※では，IELTSを紹介しつつ，イギリス英語の特徴にも触れることを目標とする。

2）英語特別研究Ⅱ※では，TOEFL500点以上を目標とする。

3）英語特別研究Ⅲ※では，科学的な英語論文の読解と英語論文作成の基礎力を養う。

4）英語特別研究Ⅳでは，英検１級・準１級スピーチ試験合格を目標とする。

※医学部生のみ対象とする。

Ⅵ．成績評価の方法・基準

テストと出席状況をもとに決める。

Ⅶ．使用する教材・資材など

担当者が講義で指示する。

Ⅷ．質問への対応方法

基本的には随時受け付ける。

Ⅸ．求められる事前学習、事後学習＊（　）内は所要時間の目安

各担当教育により課せられる予習（30分）・復習（30分）を確実にこなしてから参加すること。

Ⅹ．コアカリ記号・番号

Ａ－９－１　生涯学習への準備（ｐ.19－20）

②生涯にわたる継続的学習に必要な情報を収集できる。

Ⅺ．課題（試験やレポート）に対するフィードバックの方法

提出されたレポートを添削のうえ，返却します。

Ⅻ．卒業認定・学位授与の方針と該当授業科目の関連

＊◎：最も重点を置くDP　　○：重点を置くDP

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）		
医学知識	人体の構造と機能，種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い，他者に説明することができる。	
	種々の疾患の診断や治療，予防について原理や特徴を含めて理解し，他者に説明することができる。	
臨床能力	卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け，正しく実践することができる。	
	医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。	
プロフェッショナリズム	医師としての良識と倫理観を身に付け，患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。	
	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け，患者やその家族，あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	
能動的学修能力	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	
	書籍や種々の資料，情報通信技術〈ICT〉などの利用法を理解し，自らの学修に活用することができる。	
リサーチ・マインド	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち，専門的議論に参加することができる。	
	自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち，実践することができる。	
社会的視野	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し，自らの行動に反映させることができる。	
	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け，自らの行動に反映させることができる。	
人間性	医師に求められる幅広い教養を身に付け，他者との関係においてそれを活かすことができる。	◎
	多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け，他者との関係においてそれを活かすことができる。	○